

ジェネリック
医薬品は
何が違うの？

このくすりの
副作用は？



この製品は
医療機器
ですか？



相談受付時間

9:00～17:00

月曜日～金曜日
(祝日・年末年始を除く)

※ご相談は薬剤師が電話で対応します。

◎PMDAのホームページの「くすりQ&A」「医療機器Q&A」もご利用ください。

独立行政法人 医薬品医療機器総合機構(PMDA)は、医薬品、医療機器等の審査及び安全対策、並びに健康被害救済を通して、国民の皆様の健康・安全の向上に努めています。

<https://www.pmda.go.jp/safety/consultation-for-patients/0001.html>



※ご相談の際、業務統計のため、都道府県名や年齢(年齢層)をお伺いしております(お名前やお電話番号はお伺いしておりません)。
※ご相談の内容を個人情報に配慮の上、事例としてホームページ等でご紹介することがあります。

PMDA相談窓口(共通) ☎ 03-3506-9425

同じ電話番号で、くすりと家庭用医療機器のご相談をお受けします。音声ガイダンスに従い、ご希望の相談先をお選びください。
電話番号をよく確かめておかけください。間違い電話により、多大な迷惑を被る方がいらっしゃいます。

くすり相談

- ・ 医療機関・保険薬局で調剤されたくすりや市販薬等
- ・ 特定の医薬品の紹介や妥当性の判断、診断や治療などの医療行為に関するご質問にはお答えしておりません

医療機器相談

- ・ ご家庭でご使用になる医療機器(コンタクトレンズ、血圧計など)
- ・ 申請の手続き、販売方法のトラブルや企業との紛争等に関するご相談は、受け付けておりません

全国のくすり相談窓口
患者・一般の方のためのくすり
相談窓口が全国にあります。



患者向
医薬品ガイド



重篤副作用
疾患別対応
マニュアル



シニア世代の
医薬品との
付き合い方





こんなご質問をお受けしています



Q1

医師から処方されたくすり(医療用医薬品)を使用する場合、
どんなことに注意したらよいですか？

A1 くすりを使用する場合は、以下の点にご注意ください。

- 用法・用量など、医師・薬剤師からの指示を守りましょう。
- くすりの中には、症状が改善しても継続使用が必要なものもあります。
症状が改善しても用量を変えたり使用を中止したりしないようにしましょう。
- 錠剤をつぶしたり、カプセルをはずさないようにしましょう。
- 使用中に気になる症状が現れた場合には、医師・薬剤師に相談しましょう。
- 以前処方されて残ったくすりを自己判断で使用することはやめましょう。
また、残ったくすりを他人に渡したり、他からくすりをもらうことは絶対にやめましょう。
- くすりの重複や危険な飲み合わせ等を防ぐため、複数の医療機関や薬局からくすりを
もらうときは、現在使用しているすべてのくすりを必ず伝えましょう。
また、おくすり手帳を活用したり、くすりをもらう薬局を
一か所にまとめて、かかりつけ薬剤師に相談するなどしましょう。
- くすりは適正に、また、小児の手の届かない場所に
保管しましょう。



Q2

薬袋(やくたい)に記載されているくすりの飲み方について
教えてください。

A2

以下を目安にしてください。

なお、くすりは「水」または「白湯」でのみましょう。

食 後：食事のだいたい30分後

食 前：食事のだいたい30分前

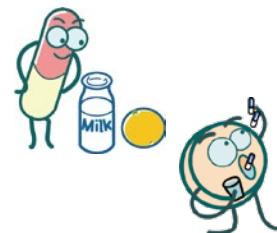
食 間：食事のだいたい2時間後(食事の途中ではありません)

食直前：食事のすぐ前(だいたい5分以内)

食直後：食事のすぐ後(だいたい5分以内)

起床時：朝起きてすぐ(飲食前の胃に何もない状態)

就寝前：寝る直前の場合と、寝る30分くらい前の場合があります。詳しくはくすりを受けるときに確認してください。



※QRコードのリンク先は変更されることがあります。

サイトが正しく表示されない場合はPMDAくすり相談にお問い合わせください。



独立行政法人

医薬品医療機器総合機構

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル <https://www.pmda.go.jp/>



PMDA相談窓口(共通)

03-3506-9425

受付時間：月曜日～金曜日(祝日・年末年始を除く) 午前9時～午後5時